

金武町  
教育委員会  
広報

【第21号】



# 小・中合同研修会

## 「電子黒板活用」について



町内小・中学校の先生から  
「電子黒板活用」について発表

### 目次

中川小豊作!／ホームステイ出発	2
金武中学校活動報告	3
幼・小・中合同研修会	4
建設工事の進捗状況	8
全国高校総体開催	7
深夜はいかい(金武町民大会)	9
町民体育大会結果報告	10
ハーリー大会開催	12



「アクティブボードを使いこなすには」  
大阪清教学園 竹中章勝先生

# たくさん咲いたよ♪実ったよ♪



中川小学校では、「生活科」や「総合的な学習の時間」の一環及び「勤労生産的行事」として植え付けを行ったケイトウ、ホウセンカ、ひまわり、その他多くの草花が満開になっています。園児・児童と職員がプランターの土づくりや花壇の耕耘、肥料も丹念に施した甲斐があって見事に開花しています。また、教材園にはゴーヤー、ヘチマ、スイカ、なんとピーナッツまで植えてありますので、町民の皆さんもぜひ来校してご覧下さい。



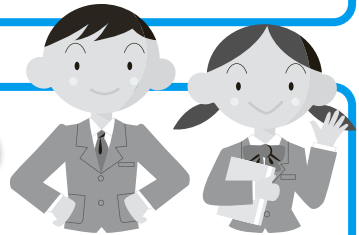
▲ゴーヤーを手にする児童たち



▲育てたヘチマをバックに♪

(中川小学校便り「なかがわっ子」より一部抜粋)

# ホームステイに行ってみま〜す



7月6日(火)、教育委員会にて沖縄タイムス海外ホームステイへ出発する5名の生徒たちへ激励会が行われました。儀武町長を始め、教育長や教育委員長、学校関係者や保護者も参加し激励しました。生徒たちは、英語で自己紹介をして抱負を語り、また昨年ホームステイを体験した先輩からアドバイスをもらいました。



▲儀武町長より激励を受ける生徒

金武町の代表として誇りと自信を持ちつつ、ホームステイで最高の思い出をつくってきてもらいたいと思います。帰国後は、体験談を掲載予定です。

今回、生徒の皆さんは町が旅費の75%以内を補助する「海外ホームステイ派遣事業補助金」を活用して海外へ派遣されます。毎年、募集をしていますので、参加したい中学生・高校生はぜひ来年の夏にチャレンジしてみませんか♪



▲熱心に先輩のアドバイスを聞く様子

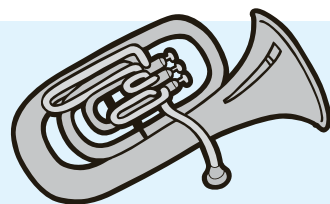
## 【参加者】

波嘉敷恵里さん(首里高2年)、金城未和さん・具志堅有希さん(金武中3年)  
高江洲拓馬さん・宇江城麻鈴さん(金武中2年)

【渡航先】アメリカ(ワシントン州シアトル)

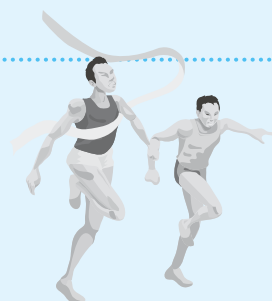
【期間】7月21日(水)～8月19日(木)

## 金武中学校吹奏楽部 県吹奏楽コンクール銀賞受賞!!



7月21日(水)、那覇市民体育館大ホールにて第50回県吹奏楽コンクール中学校(Aパートの部)が開催されました。その中で、金武中学校は銀賞を受賞しました。

## 県中学校総体 宇久田海貴くん(金武中2年) 陸上競技100m見事1位!!



第37回県中学校総合体育大会が7月19日(月)に沖縄陸上競技場で開催され、宇久田海貴くんが100m(12秒28)で見事1位に輝きました。宇久田くんは、8月に行われる九州大会に県代表として派遣されます。

## 金武中学校一学年〈臨時保護者会〉

中学校入学して初めての定期考査「中間テスト」が実施され、その結果が各家庭に示されました。

その結果を見て愕然とされた保護者も多かったのではないのでしょうか。PTA役員に携わる方々は、「明るく元気な学年なのだが…」と思いつつも、勉強に対する意識がとても低いように思われ、入学当初に比べ、中学校生活に慣れてきたこともあり、生活面や学習面の乱れが感じられ、落ち着きがなくなっている等々の現状を学校と保護者の協力で打開しようと考え、臨時に1学年PTA集会を開催致しました。



その中で、中間テストの実態について詳細な説明があり、過去4年間の推移で今年度の1年生が極端に低く、女子は例年と変わらないが男子が特に低いという実態が分かりました。これは力の差ではなく学校や授業に臨む姿勢の差だと考え、色々な課題がある中で、学習規律の改善に向けて「勉強道具を大切に」をモットーに、忘れ物の指導、特にこれまで見られなかった、1部の1年生が何も持たないで登校する風景が見られるようになったこともあり、それらの改善に向けて取り組む事になりました。

早速、1学年は臨時PTA集会で協議された内容を踏まえ、忘れ物の指導を始めました。徐々にですがその成果が見られ、勉強道具を持たないで登校する生徒は見られなくなりましたがまだまだです。2学期は、更なる改善を目指し、指導の徹底を考えております。

保護者の皆さん、大切なお子さんのために是非ご協力をお願いします。地域の方々も中学校の取組を理解し、登校する生徒への感心を寄せて頂き、「勉強道具はどうしたの」等の声かけをお願いします。学校においても果たす役割は大きいです。全職員が足並みを揃えた指導で徐々にでも改善されればと思っています。

## 金武中学校意見発表会

【最優秀賞】2年 北城 祐亮  
2年 仲間 百合菜  
3年 保良 祐衣子

上記3名の中から名護市の『少年主張大会』へは3年保良 祐衣子さん。国頭郡の『意見発表会』に2年北城 祐亮君、2年仲間百合菜さんが選ばれ、代表として発表することになります。



## 小中学校合同研修

### 趣旨

平成22年7月21日(水)  
各校の発表を見聞し、個々の電子黒板活用充実発展に資する。

今年度全校の全学級に電子黒板が導入され、各校においては、各校の実状に応じたテーマ設定で校内研修を重ねてきました。

夏休み入ってすぐに、本部町、名護市、宜野座村、北谷町の教育委員会や学校職員の方々と金武町立小中学校職員等大勢が参加する中、上記の趣旨で小中合同研修会を開催し、各校から電子黒板活用実践例と成果や課題を発表してもらいました。当日は、2名の講師を招聘し指導助言及び下記のような演題で講演をお願いしました。

- 演題「アクティブボードを使いこなすには」大阪清教学園 竹中章勝(たけなかあきまさ)先生
- 演題「英国におけるICT教育」

Promethean社シニアエデュケーションコンサルタント John Collick(ジョン コリック)氏  
竹中章勝(たけなかあきまさ)先生は、先生方の発表内容のレベルに感心し、指導助言の内容を一部修正して説明されておられました。他市町村の指導主事からも大変意義のある研修会だったとお礼をいわれ、主催した学力向上対策委員会もホッと胸をなで下ろしたものです。



## 幼稚園・小中学校合同研修

### 趣旨

金武町の幼小中学校の先生方が一堂に会して、金武町の学力向上に対する課題や学校課題等について研修を深め、資質の向上を図る

午後は、幼稚園を含めた金武町の教職員を対象にした合同研修を開催し、下記のような内容で実施されました。

- 講演「沖縄の学力問題」  
琉球大学准教授 西本裕輝
- 町学対諸説明 学対担当主事 宜野座幸男
- 教科研究会より発表「子どもたちに伝えたい本の魅力」  
金武小学校 学習支援員  
山城優奈【旧中川:小図書館司書】

西本先生は、全国学力状況調査で沖縄県と1・2位を分け合っている秋田県と福井県を比較分析し、沖縄の学力低下の要因と改善点を説明されておられました。



## 町内小・中学校校内研修会

平成22年7月22日(木)

講師として依頼されました、中谷克彦(嘉芸小学校と金武中学校担当)さんと吉本瞳(中川小学校と金武小学校担当)さんの両氏は、前日の小・中合同研修会『電子黒板活用について』で示された各校の課題や成果を整理し、課題解決や改善、それと、成果を更に発展充実させるための研修プログラム等を用意して当日の研修に臨まれたようです。先生方は各自パソコン持参で研修が進められました。

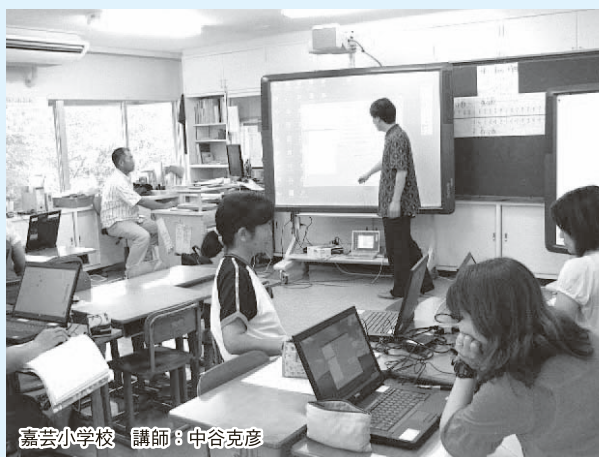
これまでの研修会とは趣(おもむき)が違い、講師の説明に合わせて各自がその場で、その時にやってみるという方法で進めていきました。研修を終えてから、後でやってみようという今までの進め方だと、時が経つにつれて理解や記憶が薄れ修得率も悪くなるということで今回の様な方法をとるようにしたのです。ねらい通りの展開でホッとしました。

個々のレベルに差があり、講師の意図する展開を修正せざるをえない場面もありましたが、これも想定内の事でした。先生方の中で「学び合い」が生まれ、得意げに教える先生、教わった先生から見直される先生等々新たな研修会の文化が築かれました。その光景は微笑ましくもあり、「確実にスキルアップするな」という実感を持ちました。

講師の方々の、前日の課題解決や改善のプログラムをより多くの先生方に理解させ、習得させたいという思いが伝わりました。「私語は止めて下さい」「ボードをみてますか」等々注意をされている場面に思わず苦笑してしまいました。



中川小学校 講師：吉本瞳



嘉芸小学校 講師：中谷克彦



金武小学校 講師：吉本瞳



金武中学校 講師：中谷克彦

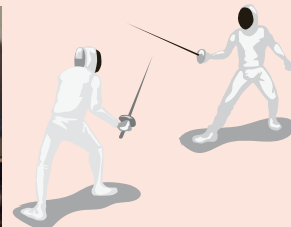


# 全国高校総体 フェンシング競技

【7月28日～8月1日】



開会式



高校総体金武町実行委員会や町内、町外、県外役員の方々のおかげでフェンシング競技は成功に終わることができました。



町長による歓迎のあいさつ



高体連フェンシング専門部長による大会あいさつ



地元高校生代表挨拶



町立体育館に9ピスト設置



大会本部



男子フルーレ競技の様子



大会本部役員の方々



用具検査の受付



雨の中、駐車場の補修作業



学校対抗女子の部表彰



文部科学大臣杯の授与



個人対抗エペ男子の部の表彰



個人対抗フルーレ男子の部表彰

## 金武小学校管理・特別教室棟 建設工事の進捗状況

平成22年8月末の完成を目指して工事が進んでいる「金武小学校管理・特別教室棟」の建設工事については、2学期の使用開始に向け着々と工事が進んでおります。



## 嘉芸小学校管理・ 特別教室棟建設について

嘉芸小学校においては管理・特別教室棟が築年数30年以上を経過し、老朽化していることから町教育委員会では管理・特別教室棟の改築を計画しており、本年度で実施設計、次年度で建設工事実施を予定しております。その中で、実施設計に向けて、嘉芸小学校校長と教頭、伊芸区長、屋嘉区長、そしてPTAを代表して会長と副会長と何度も協議を重ねてまいりました。その協議の中で頂いた沢山のご意見を参考にし、児童・教職員・そして住民にとって素晴らしい学校施設となるよう、進めていきます。



## 子どもを叱れない大人たちへ

7月1日(木)に中央公民館 中ホールにおいて、落語家の桂才賀 師匠を講師にお招きして講演会を行いました。桂才賀 師匠は落語家でありながら法務省少年院面接委員という資格もあり、全国の少年院を慰問し青少年と深い交流を行っています。そんな才賀 師匠のなぜ少年院面接委員なったのかという話から少年院の青少年の考えや気持ちを、笑いあり涙あり感動ありの内容で語っていただき、とてもすばらしい講演会となりました。



講演会の様子

## 「親父の会」活動開始!!

7月12日(月)に金武中学校において、「親父の会」による立て看板設置式が行われました。「親父の会」は今年度5月に発足され、金武中学校の父親20名で構成されています。「親父の会」は、子ども達の健全育成や生徒・先生・保護者の信頼関係を深めることが目的で発足されました。

始めの活動として「親父の会」からのメッセージを立て看板に書き、中学校敷地内や校門付近に立て看板を設置しました。これから、子ども達のために頑張っていくので、地域の方々のご協力もよろしくお願いいたします。



立て看板設置式



立て看板設置の様子



# 地域の子どもは地域で守ろう!!

7月8日(木)に金武町営グラウンドにおいて、青少年の深夜はいかい防止と未成年者の飲酒防止を目指した金武町民大会が行われました。町内の小学5、6年生や中学生、地域住民の方々、約900人が参加し青少年の健全育成に向けて決意を示しました。行政や家庭、地域が一体となって子ども達を健やかに育てることができる平和な町づくりをしていきましょうという意見が出ました。

地域の子どもは地域で守るためにも、地域住民のみなさんの助けが必要になりますので、ご協力をよろしくお願いします。



町民大会の様子



## 「深夜はいかいについて」

保良 祐衣子

みなさんは、深夜徘徊について考えたことはありませんか。

沖縄県では不良行為で一番多いのが深夜徘徊です。そして二番目に多いのが飲酒と喫煙です。全国でも沖縄県は未成年者の飲酒や深夜徘徊が一番多い県となっています。

私は深夜徘徊が未成年者の飲酒・喫煙・薬物などに手を出すきっかけになると思います。

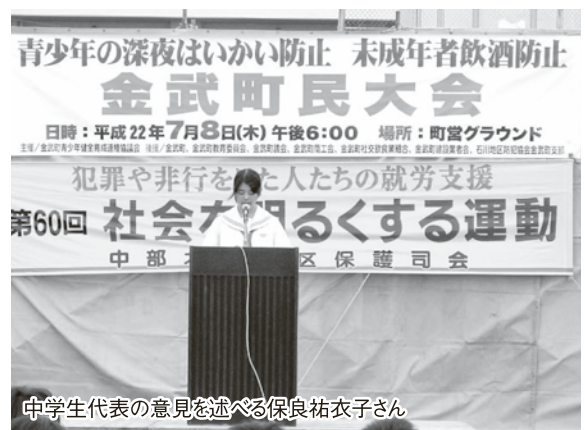
私達中学生は、今成長するための大事な時期です。未成年者の飲酒は、大人に比べ、急性アルコール中毒になる危険性が高くなり、飲みすぎると脳が縮んでしまいます。

また、喫煙では、味覚の変化が起こり、心肺機能の低下もおこります。また、生活リズムの変化が起こり、授業での集中力がなくなり、勉強についていけないなどの悪影響が出ます。

ほんの少しの好奇心で、尊い命を失う可能性があります。そんな危険をおかしてまで、夜外に繰り出す必要があるのでしょうか。きっと無いはずですよ。

ですが、深夜徘徊をしている子供だけが悪いのではないと思います。親や周りにいる大人達も考えなければならぬ問題です。

深夜徘徊をしている人は、家庭でのトラブルがあるため、家にいたくなったりとか誰かの支えが必要です。特に中学生や高校生は精神的に不安定な時期なので、大人を信用していない人はたとえ呼びかけようとしても、誰の言葉も信用しないと思います。だから、周りにいる親や大人は、子供の小さな変化に気



中学生代表の意見を述べる保良祐衣子さん

付いてあげたり、家族団らんの時間を多く作り、子供と話しをする機会を増やす事で、子供たちとの信頼を築く第一歩になると思います。地域の人は、深夜徘徊をしている未成年者を見かけたら、声をかける事も大切です。

そして、私達にできる事は、相談にのる事や支える事です。深夜徘徊などを行っている原因を聞いたり、支えることが大切だと思います。相手も誰かがきいてくれると、気持ちが少しずつ軽くなり、気持ちの変化もあると思います。

そうやって、小さな事でも、私達にできることをしていけば、深夜徘徊や不良行為もじょじょに減ってくると思います。

大人の皆さん、決して子供たちが悪いと一方的に決め付けるのではなく、なぜそういう事をしているのかを考えながら結論を出してください。

みなさん、深夜徘徊は絶対にいけない事です。お父さん、お母さん、地域の方々、みんなで協力して、深夜徘徊のない平和な町作りをしましょう。

## 美しい歌声・演奏をひろう♪

6月30日(水)に金武町総合保健福祉センターのデイサービスルームにおいて、金武町文化協会女声コーラス部会、大正琴部会主催によるボランティア演奏会が行われました。

女声コーラス部、大正琴部のメンバー合計20名による歌声や演奏などを、デイサービスルームに来ていたおじいちゃんやおばあちゃんに披露しました。

演奏会を聴いた方々は「みんな上手だね～。とても楽しかったさあ～。また来てくださいね。」と、とても喜んでいました。



演奏会の様子



演奏に聴き入っている様子

## 第32回金武町民 体育大会開催中!!

### ●ソフトボール競技

6月6日(日) 会場…金武町営グラウンド  
[優勝]二区 [準優勝]伊芸区

### ●角力競技

6月26日(土) 会場…金武公会堂前広場  
[優勝]三区 [準優勝]四区

### ●卓球競技

6月27日(日) 会場…金武町立体育館  
[優勝]四区 [準優勝]三区

### ●バドミントン競技

7月11日(日) 会場…金武町立体育館  
[優勝]四区 初優勝 [準優勝]中川区

### ●バレーボール競技

7月18日(日) 会場…金武町立体育館  
【男子】[優勝]中川区 [準優勝]屋嘉区  
【女子】[優勝]中川区 [準優勝]三区



▲ソフトボール優勝の三区



▲バドミントン初優勝の四区



▲卓球優勝の四区

## 第47回国頭郡軟式野球大会

6月26日・27日に第47回国頭郡軟式野球大会が宜野座村野球場・国頭村野球場で行われました。

1回戦は本部町体協チームに4対1で勝利、準決勝は大宜見村体協チームに5対4でサヨナラ勝ちし続く決勝戦では宜野座村体協チームに2対0で惜しくも敗れました。

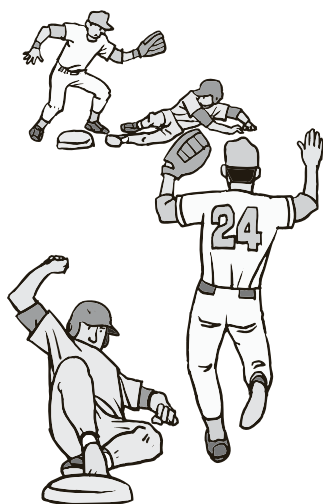


▲準優勝の金武町体協チーム



## 第29回国頭郡ソフトボール大会

7月11日(日)に第29回国頭郡ソフトボール大会が恩納村赤間運動場で行われました。金武町チームは、1回戦、準決勝ともコールドゲームで勝ち上がり続く決勝戦では恩納村体協チームに4対2で勝ち、見事優勝に輝きました。優勝した金武町体協チームは、11月27日・28日に行われる沖縄県民体育大会に国頭郡代表として派遣されます。



▲優勝した金武町体協チーム

# ハーリー大会開催



子ども会 決勝戦の様子



青年会 決勝戦の様子

7月17日(土)に伊芸海浜公園において、各区子ども会・青年会対抗ハーリー大会が行われました。予選はタイムレースで行い、決勝は勝ち進んだ2チームの競漕で行いました。子ども会の優勝は1区子ども会で、青年会の優勝は並里・中川合同チームでした。参加したみなさんはとても楽しそうに一生懸命サバニを漕いでいました。



優勝した1区子ども会チーム



優勝した並里・中川区合同青年会チーム

## 金武中学校18期生が金一封を寄贈



▲比嘉校長へ金一封を手渡す  
金武中18期生の仲間さん(写真中央左より)前川さん、山川さん

金武中学校の生徒の教育に役立てて欲しいと、金武中18期生(昭和25年生まれ)の代表3名が還暦祝い(90名)の同窓会費の一部を金武中学校へ寄贈しました。比嘉校長は、「大変ありがたい。子供たちのために有効に使いたい」と感謝の言葉を述べました。

## 編集後記

全国高校総体フエンスの競技会場である金武町立体育館も受け入れ態勢が整い、開会式の会場である町立中央公民館の大ホールは、7月28日(水)翌日の競技に臨む選手たちが一堂に会し、熱気であふれていました。歓迎の言葉では宜野座高校三年生の野村勇弥君、選手代表として、美里工業高校の高江洲孝樹選手と宜野座高校の福本利奈選手が宣誓を高らかに宣言され、全国高校総体も一気に盛り上がりを見せました。

